

# 樂しいバラの栽培

伊藤奎太郎

寒い北海道でも三月も半ばを過ぎると、街や野山を埋めていた雪もとけ始め、早春の麗かな日和が続いて来ます。又暖い陽さしを受けているところでは、黒い土が半年の冬籠りから覚めて、なつかしい顔を出し春らしい息吹を感じさせて来ます。喜久枝さんもこの日を待焦っていた一人です。黒い土の顔を見ると、なにはさておいても、天気の良いある日曜日、叔父さんの家へ出掛けました。

## バラの植え方

叔父さんは、心よく喜久枝さんを迎えて「やあ、もう来る頃だと思つてた」と、いふながら「今日はバラの植え方について話をしよう。幸に天気も良い暖かいから、本当はまだ早いんだが苗も手許にあるし、庭当は手伝いながら覚えて貰うかなー又大切なところはなにかメモしておくと、大変参考になると思うよ」といしながら庭にて参りました。そうして、スコップを手に取つて、

## 植え付け場所

「では始めよう。いいかい。植え付け場所だが、バラは大変日当たりの良いところを好みだよ。それでなるべく南面の良く日の当る風通しの良いところを選定する事だな。すくなくとも一日五~六時間はバラが日光浴出来るところだね。次に土の状態だ。勿論排水の良い又保水力のあるやや粘質がかったところが良いのだが、このような理想的なところはそうむやみやたらと、ころがっているものではないよ。叔父さんの家の庭はこのような状態だ。決して最良の条件ではない。だけど応接間の棚に並んでいるカッップは皆この庭で咲いたバラが取つたものだよ。例えば、東京附近に多い黒ボクといわれる火山灰土でも手入れ如何によつていくらでも良い花を咲かせる事が出来るよ。良い花を咲かせたいなら先ず良い土を作ることだよ。例えば水掛けの悪い土地では、水掛けを良くしたり、又砂地の乾燥しやすいところは粘土等を入れたりして土地の状態を改良してやる事も必要だ。而も都合の良い事には、バラは、一度植えると半ば永

久的なものだから、若しも植える時に忙しく十分に土の手入れが出来ない時には植穴だけは十分に準備して、後は毎年周囲を改良していく事が出来るよ。暇を見ては、

土地をなおすしていく事が大切だよ。喜久ちゃんのところは、その点恵まれているよ。

庭は広いし、陽当たりは良いし、土の状態も誠に良い。あれで良い花が咲かされないようでは駄目だね。土地の改良は、後程いろいろと話の中に出てくるから、聞き逃さぬようにしなさい」。

## 植穴の準備と植付け

「さて植穴を掘るか。植穴の大きさは、大きい程バラのためには良いが、余りむやみに大きくなんだから、ほら見て御覧この位で良いよ。深さは大体二尺位穴の直径も二尺位だろう。木が小さいからといつて骨惜みしていい加減な事をしてはいけないね。深さは場合によつて更に五寸位深い方がよい。一旦バラを植えれば、殆ど二度とは植えたところを変える事はないのだから十分気をつけて掘る事だ。さあ掘り上つて活着には良くないよ。又、芽が出ないか

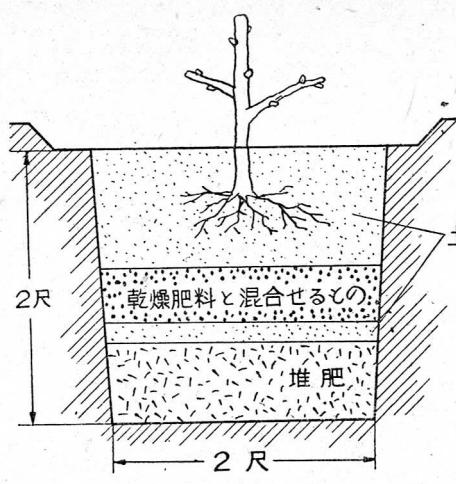
ら馬糞等を拾い集めて置くとこんな時は便利だ。古俵の腐つたのも良い、それらを土と混ぜながら大体七寸位の厚さに入れて良く踏み固める事だ。特に春先は、乾燥しやすいから十分踏みつける事が大切だよ。この上に更に一寸位土を入れ、後でお話しするが、乾燥肥料というのが有る、これを三合と木灰二合を土と良く混合して五~六寸位この上に入れてやる。若しも乾燥肥料がなければ、魚粕や硫安等を利用しても良い。この上に掘り上げた土でも良いし畑の表土等を入れて植穴の準備は終りだよ。ちよつと休もう」といつて腰を伸ばし、大きく息を吸つてから又仕事を続けながら、「いよいよ苗を植えよう。根は十分に拡げて、土と隙間の無いようにする事が大切だよ。次に植え込みの深さだが、接目が丁度地表面と同一位になるようにし、併も地表面に出ぬ様にする事だ。土は地面よりやや高目に盛り上げるようにしておくと、雨などで土が下がるから都合が良いね。實際は、植穴は定植する一週間前位に作り土を落ちつかせてから植えると良いのだけれどもね。土をかけおわつたら軽く踏んで水を十分にかけて落ちつかせ、その上に古俵でもほどして根元に敷いておくと更に良いね。又風の強いところでは、支柱を立てておくと、動搖を防ぎ活着を助けるのに大役立つ。すつかり植え終つたら幾分枝を切り詰めておきなさい。又注意しなければならない事は、植えたら根元を固く踏みつける

らといつて苗を抜いて見る人がいるけれども、バラは割合着しやすい物なのだから余程の事がないかぎり活着しないという事はないのだからこのような事はしない事だよ。喜久ちゃんは割合急だからねやりかねないよ。それから水の問題だが毎日やるよりは寧ろ二~三日おきに一升位やる程度の方が良いよ。余り水をやりすぎて失敗した例も有る位だ。水をかけたら必ずその上に土をかけてやるとかどうかしなくては乾

は良いね。さあこれで植え終つた。どうだね、わかつたかね、画は書けたか、どれど見せて御覧よ。なかなか良くかけているね、結構だよ。では家へ入つて話をしよう。ここで手を洗つて入りなさい」といつて叔父さんも手を洗つて家へ入り、陽当たりの良い広縁に椅子を出して、お茶を飲みながら又話を始めました。

### バラの肥料

「さあ~何から話を始めようか、肥料の話でもしようか。肥料にもいろいろと種類があるが順に説明していく。



バラ露地植えの要領図

堆肥はバラを作る上には欠く事の出来ないものだ。この肥料は肥料養分の直接効果よりも土地の改良、有機質の補給等と目には直接見えない効果が大きい。特に火山灰土や砂質土、又粘土のひどいところにはなんといつてもこの肥料が必要だ。肥料養分も各種のものを含んでいい。大麦都合が良いよ。併しこれの効果があらわれるのは大変遅いから勿論元肥として施すべきだ。元肥といふのは植える時とか、種子を播く前に施す肥料をいうので、バラも植える時、植穴に十分に施す事はさつき見たのでわかると思う。堆肥は将来共に大切な肥料で、毎年雪がとけたら根元に穴を掘つて十分に施してやるとよい。堆肥は、一般家庭ではなかなか材料がなくて出来にくいが、常々心掛けた

いてから表面がひびわれ等してかえつて活着が悪くなる事もあるからね、気を付けて水をやる事だよ。又苗は買つたらすぐ仮植えておく事だ。又遠くから送つて来た時などは、すぐ包装を解いてやはり仮植しておく事はいう迄もない。若し苗の根が乾燥しているような時は直ちにバケツ等に水を入れて浸漬して根に十分水を吸わせておき、二~三日後に植え付けると活着の結果

を積んでおく事は大切だよ。台所の残物とか、古俵(これは米屋等に頼んでおくとよい)藁屑等は案外集まるものだよ。落葉等は最も良い材料の一つだ。牛糞・馬糞・鶏糞等は貴重なのだから出来るだけ集めておくと良いね。堆肥の作り方を簡単にいうとね今迄上げて来た材料を積み重ね庭とか俵等はほどいて切ると良いが、これに米糠を混じて水をかけておく。雨水があたらぬようトタン等で上を覆うておくと良い。そうして時折、切り崩して米糠等を入れ水をかけてやるとだんだん腐つて来て立派な堆肥となるよ。この際過磷酸石灰を混合してやると磷酸肥料の補給に役に立つ。バラは磷酸特に必要とする。大体窒素一、磷酸二、カリ一とさえいわれている位だ。黒ボク地帶等はこのようにして磷酸を補給する事だよ。堆肥の効用はいろいろとあるが、昔からバラ作りには牛糞といわれて来ているが肥料そのものよりも土壤に腐植物を補給するという意味の方が寧ろ大切と思うよ。喜久ちゃんも一つ大いに堆肥を作る事だね。次に前に話をした乾燥肥料だが、この肥料は元肥にも使用するし又追肥にもよく大麦に用途の広い便利なものだよ。作り方は魚肥二升、油粕一升、骨粉二升、米糠二升に赤土又は畑土四升を良く混和して水をかけ、日の当る場所におき庭やこもで覆いをして良く腐熟させたものだよ。これも酸酵の途中で二~三度切返しをやると充分酸酵する。よく腐つたら乾かして、雨のあたらぬところにおいておくと良いね。併しこれは店頭でも売っているからそれを買う方が都合

が良いだろう。次に追肥の話に移ろう。バラは御存知のように次から次と花を咲かせるので、大麦肥料を要するものだよ。肥料を切らすと良い花は咲かないよ。追肥も始まつた時に肥料の三要素について説明しよう。肥料の三要素というのは、窒素・磷酸・カリの三つをいうのだよ。これらの三つにはそれぞれ異った働きがあり、たとえば窒素は根、茎、葉等の成長を促進させ養分の吸收、同化作用を盛んにさせる働きがあるんだ。磷酸は、根の発育や茎、花の充実に作用し寒さに強い樹を作る働きがある。更にカリは炭酸等の合成に必要で日照の少い天候等の際、同化作用を促進してその不足を補う働きを持つている。これら三つの要素が中心となつてバラの成長が健全に行われていくのだ。若しもこの内の一つでも欠けたり、又施す時期が悪かつたりすると、木が丈夫に育たつていかないよ。例えば、いくら窒素が茎葉を繁茂させるといつて、北海道のような寒いところで秋遅く施肥する事は禁物だよ。ではどんな肥料がこの要素に属しているか、名前を上げておこう。

窒素肥料としては、硫安・尿素・油粕・魚粕等で、魚粕・油粕は水に溶かして腐熟液を使用した方が安全だ。尿素は現在葉か水を直接吸収させる事も出来る。市販のヨーグンというのは、尿素を主体とした物で水に良くとけ大変使い易い肥料だ。磷酸では過磷酸石灰・骨粉等だが、過磷酸石灰は単用するよりは寧ろ堆肥を製造する際に混合した方が効目はある。又追肥の時にも他の肥

肥料と一緒くに水に溶かした方が便利だよ。加里としては硫酸加里がある。この外木灰も貴重な加里資源の一つだから常々心掛けて集めておく事だよ。さて前に戻つて、追肥の話をすすめよう。よく聞いておいてくれよ。追肥にはいろいろとあるが、一番使い易いのは液肥だよ。その製造方法は、油粕二升、魚粕一升、米糠少々、過磷酸石灰六合と水二斗を混合して良く醗酵腐熟させる。これが原液であつて、實際にはこれを十〜二十倍に薄めて施すのだよ。追肥の方は、芽の出た頃から一週間に一度位の割合に十〜十五倍に薄めたものを施してやる。併し薺が色づき始めたら中止し、開花中は花の色が乱れるから施さない方が良いだろう。第一回の開花が終つたら前よりもうすぐめて二〇〜二五倍位のものが良いだろうね。八月過ぎともなつたら、過磷酸とか加里を重点とし窒素をひかえ目に与えて木を早く丈夫に育てる事が大切だ。十月に入つたら、追肥は止めて、早く冬支度させる事だよ。特に窒素過剰にならないよう注意する事だね。次にこれらの養分が欠乏したらバラは、いろいろな徵候を表わしてわれわれに教えてくれるから知つておくと便利だ。窒素が欠乏していくと成長が悪くなり枝も細く貧弱となり、葉の色も浅い緑から甚だしい時は黄色になつてくる。時には落葉していくよ。磷酸では、成長が悪くなる事はないにしかけつてくる。ひどい時は枝が枯れ込み、蕾も落ちてくるようになるね。大体葉は濃緑色になり周辺は褐色となつて下にそのかえつてくる。ひどい時は枝が枯れ死だよ。バラの肥料は肥料を施すという事

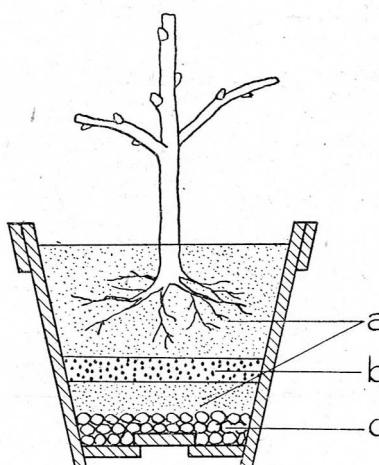
よりもいかにしてバラが丈夫に育つようないちでを作るかという事を頭においてやる事だね。話が大分難しいようだつたがわかつたかね。一遍では簡単にわからないから時期になつたら又おいで。肥料の話はこれ位にしておこう。次は一般的な管理をお話ししよう。灌水は乾燥しがちな時は是非やる事だ。この時は敷草をしておくと大変良い。裸地にそのまま水をやると、前にも話したようにひどいときは、表面が固くしかもひびわれをしてうまくないよ。このような時は敷藁の上から水をかけてやるとよく水が土中にしみこむと同時に、なかなか乾かないね。敷藁といつても材料は何んでも良いのだ。雑草を刈取つたものでも良いしね。敷藁は乾燥を防ぐばかりではなく、有機物の補給や雑草の防止にもなる。敷く厚さは二~三寸は欲しいものだよ。又除草も中耕と一緒に行う事が出来る。中耕とはね、表土が固くなるのを時々浅く耕してやる仕事だよ。表土が固くなると土の中に空気が入つていかなから根の発育が悪くなつてくるので、中耕をして根の発育を促すとともに肥料の分解を助けてやる事だね。特にバラの根は呼吸作用が旺盛で多量の空気を必要とするものなんだ。除草はこの時一緒にやる事が出来るのだよ。

は大抵三つの蕾が出てくるからその中の健全な傷のつかないものを一つ残して後は摘取つておくと大きな花が咲くよ。併しね花壇植の場合には、寧ろそのままにしておいた方が良いこともある。又中輪房咲きの場合には勿論摘蕾をしない。それから喜久ちゃんのようによりん今年植えた人は沢山の花を咲かせない方が良いのだがね。そして木を丈夫に育てることだよ。

砧芽の除去と摘蕾

「金の小豆など、何でもいいが、隣直いの時一緒にやる事が出来るのだよ。」

### その他の注意



## バラの鉢植えの要領図

根  
土  
肥料  
培養土  
混合  
土  
肥料  
培養土  
石  
乾燥  
の  
小  
等

バラの鉢植えの要領図